

SDGs integration Resilience, Partn Biodiversity a holistic equitable New Partnership, Resilien POVERTY ERADICATION sustainable development Food Security and Sustainable Agriculture Forest Bi Practice Systems Our responsibility for a better world good practice Post 2015 Sustainabl

パートナーシップによる持続可能な地域づくり ～持続可能な開発目標(SDGs)を通してみる世界と日本～

平成 26 年 2 月 19 日(水)14:00～17:00(開場 13:30)
国際連合大学 エリザベス・ローズ国際会議場

入場無料
定員 100 名

持続可能な地域づくりにパートナーシップが果たす役割とその活性化方策について、有識者からの話題提供と、参加者とのパネルディスカッションを行います。

パートナーシップの取組は、地域レベルから、国レベル、国際レベルとその活動範囲が異なり、それぞれのパートナーシップの主体が、階層構造を超えたローカルとグローバルの繋がりをどのように捉えるべきか、持続可能な開発目標(SDGs)の議論を通して考えます。

講演では、地域パートナーシップ促進の背景となる国際社会の動向や日本における各主体の取組を共有し、パネルディスカッションでは、持続可能な社会の構築の柱である環境、経済、教育の視点から、総合的に討議を行います。これらの討議を通じて、パートナーシップについての理解を深め、目標の実現のため望ましいパートナーシップのあり方を探っていきます。

お申し込み方法

①申込締切:2月17日(月)17:00

- ◆ 参加を希望される方は、以下の参加申込ページ、または FAX により希望者ごとに申込をお願い致します。
- ◆ FAX でお申込みいただく場合は、(1)氏名(ふりがな)、(2)所属、(3)連絡先(電子メールアドレスまたは FAX 番号)を明記の上、下記の申込先までお送りください。
- ◆ 当日は、事務局よりメール、もしくは FAX にて送付する参加票をご持参ください。
- ◆ マスコミ関係者の取材希望(カメラ撮影等を含む)は、下記のシンポジウム事務局へご連絡ください。

②申込先:

<http://www.event-notice.jp/20140219/form.html>

FAX : 045-593-7624

③お問合せ窓口:

シンポジウム事務局

いであ株式会社(担当:弓木、那花)

電子メール: partnership@ideacon.co.jp



Ministry of the Environment
Government of Japan



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

Institute for the Advanced Study
of Sustainability



GEOC

Global Environment Outreach Centre

主 催 : 環境省、国際連合大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)
共 催 : 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

プログラム(予定)

最新情報は <http://www.event-notice.jp/20140219/index.html> よりご確認ください。

司会進行：渡辺 綱男（国際連合大学）

開会挨拶	
14:00～14:05	清水 康弘（環境省総合環境政策局長）
講演	
14:05～14:35	基調講演 蟹江 憲史（東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授） 「持続可能な社会構築に向けた国際社会の動向と地域パートナーシップへの期待」
14:35～15:20	地域の取組紹介① 金 再奎（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター主任研究員） 「滋賀県東近江市をモデルとした自然共生社会の将来像とその実現手法」 地域の取組紹介② 中静 透（東北大学大学院生命科学研究科教授） 「パートナーシップ促進による実効性のあるグリーン復興」 地域の取組紹介③ 浅井 孝司（岡山市 ESD 世界会議推進局長） 「岡山 ESD プロジェクトにおける効果的な ESD 推進とパートナーシップの強化」
休憩	
15:20～15:40	コーヒーブレイク ポスターセッション（地域の活動事例を紹介）
パネルディスカッション	
15:40～17:00	「 地域が主役の持続可能な社会づくり ～実効性のあるパートナーシップの形成に向けて～ 」 <モデレーター> 武内 和彦（国際連合大学上級副学長） <パネリスト> 森 秀行（（公財）地球環境戦略研究機関所長） 「SDGs 実施のためのマルチレベル・ガバナンス」 廣野 良吉（成蹊大学名誉教授） 「パートナーシップの実効性とその評価」 松下 和夫（京都大学名誉教授） 「日本の先進事例（再生可能エネルギーと持続可能な社会構築）」 吉田 一博（環境省総合環境政策局民間活動支援室長） 「ESD の 10 年に係る環境省の取組」
総括	
17:00	武内 和彦（国際連合大学上級副学長）

（敬称略）

アクセス

国連大学本部はJR渋谷駅から徒歩 10分、もしくは地下鉄表参道駅出口 B2（銀座線、半蔵門線、千代田線乗り入れ）から徒歩5分のところにあります。青山通りをはさんで青山学院大学正門から筋向かいにあり、建物の向かって左隣にはこどもの城があります。

東京都渋谷区神宮前 5-53-70（国際連合大学内）

